

第 41 回国民文化祭及び第 26 回全国障害者芸術・文化祭  
高知県実行委員会

設立趣旨（案）

国民文化祭は、観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業その他の各関連分野における施策と有機的に連携しつつ、地域の文化資源等の特色を生かした文化の祭典です。

また、伝統芸能や文学、音楽、美術などの各種芸術、食文化などの生活文化等の活動を全国規模で発表、共演、交流する場であり、昭和 61 年から開催されてきました。

全国障害者芸術・文化祭は、障害者の芸術文化活動への参加を通じて、障害者の生活を豊かにするとともに、国民の障害への理解と認識を深め、障害者の自立と社会参加の促進に寄与するため、平成 13 年から開催され、平成 29 年からは国民文化祭と一体的に開催されています。

全国から注目が集まるこのような大会をきっかけとして、国内外の人々との交流を拡大し、本県における文化芸術のさらなる振興と、中山間地域などに伝わる伝統芸能の再興、継承につなげるとともに、大会を通じて、豊かな自然、歴史・文化など、本県が持つ魅力を発信してまいります。

大会の成功に向け、オール高知で準備に万全を期すとともに、円滑な大会運営を行うため、県、市町村、関係機関並びに関係団体で組織する第 41 回国民文化祭及び第 26 回全国障害者芸術・文化祭高知県実行委員会を設立します。